

事 項	内 容
年度	調査年度ではなく、 調査対象年度 を記入してください。 (調査年度2025年の場合、調査対象年度は2024年度)
工場名、所在地、TEL	該当事項を略称等でなく、正確に記入してください。
記載者の所属及び氏名 メールアドレス	この調査票を記載した人の所属部、氏名、メールアドレスを記入してください。

B 0

N o .	事 項	内 容
①②	入力区分等	記入不要
③	保健所番号	事業場が立地する市町を管轄する保健所について、番号表の 2 桁の番号を記載 通知文の宛名の下部に記載の 4 桁の番号を記載
④	工場番号	
⑤⑥	様式コード等	記入不要
⑦	産業分類番号	日本標準産業分類の細分類（4 桁）で記入して下さい。し尿浄化槽については「-1」 を記入してください。
⑧～⑩	法令コード等	記入不要

1 工場の概要

N o .	事 項	内 容
①	従業員数（人）	当該年度末時点の従業員数 （常用労働者、個人事業主及び無給家族従業員の合計をいう。）を記入してください。
②	年間出荷額 （百万円）	当該年度（4 月 1 日から 3 月 3 1 日まで）の 1 年度間における製造品出荷額等を百万円単位で記入してください。なお、産業分類番号（B 0 の⑦）が1200～3499までの工場は必ず記入し、それ以外の工場は記入する必要はありません。
特定施設の号番号ごとの基数		
③	号番号	工場に設置されている、水質汚濁防止法施行令別表第 1 の特定施設の全ての号番号を 3 桁で記入してください。 なお、基数が 0 となった号番号は削除せず、基数 0 として記載してください。 例：3 0 の場合は「3 0 0」（イロハの区別不要） 指定地域特定施設（処理対象人口 201 人～500 人のし尿浄化槽）の場合「7 2 1」（単独処理浄化槽）又は「7 2 2」（合併処理浄化槽）
④	基数	③の号番号に該当する特定施設の基数を 3 桁で記入してください。 例：3 基の場合「003」

2 下水処理場排水の内訳（B 0 の⑤の様式コードが 0 2 の工場（下水処理場）のみ記入のこと）

N o .	事 項	内 容
排出水量（m ³ /日）		
①	総量	実測平均排出水量を記入してください。（B 5 の②の計と同一のこと） 別紙 3 「下水処理場実態調査票」に発生源別の内訳の算定方法を記入してください。
②～⑤	生活・産業・畜産・その他	①の発生源別の内訳を記入してください。①＝②＋③＋④＋⑤ ※B 5 の実測排出水量と整合をとってください。

COD負荷量 (kg/日)		
①	総量	実測平均COD負荷量を 小数第1位まで 記入してください。(B5の②×⑤×1/1000)
②～⑤	生活・産業・畜産・その他	①の発生源別の内訳を記入してください。①＝②＋③＋④＋⑤
窒素負荷量 (kg/日)		
①	総量	実測平均窒素負荷量を 小数第1位まで 記入してください。(B5の②×⑦×1/1000)
②～⑤	生活・産業・畜産・その他	①の発生源別の内訳を記入してください。①＝②＋③＋④＋⑤
リン負荷量 (kg/日)		
①	総量	実測平均リン負荷量を 小数第2位まで 記入してください。(B5の②×⑧×1/1000)
②～⑤	生活・産業・畜産・その他	①の発生源別の内訳を記入してください。①＝②＋③＋④＋⑤

3 生活系施設の処理人口（この欄はB0の様式コードが01の工場は記入する必要ありません。）

No.	事 項	内 容
①	設計（能力）人口（人）	下水処理施設、し尿処理施設及びし尿浄化槽の調査時点での処理能力人口（し尿浄化槽にあっては、建築基準法施行令に規定する算定方法により算定した処理対象人員）を記入してください。
②	実処理人口（人）	下水処理施設：水洗化済人口 し尿処理施設：し尿収集人口 し尿浄化槽（住宅団地、寄宿舎等B0の様式コードが04、06、08、10の事業場）：居住人口 下水処理施設で収集し尿を投入している場合、処理区域内人口にし尿収集人口を加える必要ありません。 なお、B0の様式コードが05、07、09、11の事業場は実処理人口を記入する必要はありません。

4 排水口別実測排水量及び水質

No.	事 項	内 容
①	排水口番号	排水口（雨水専用排水口は除く。）を一連番号で記入してください。なお、排水口が一箇所の場合は「01」を記入してください。 なお、排水口を廃止した場合、排水口番号は削除せず、排水口廃止のセルに「1」を記入ください。 ※該当する排水口番号が不明の場合は所管環境保健所（下関市にあっては下関市環境部環境政策課）に照会してください。
実測排水量 (m³/日)		
②	平均	} 当該年度1年間の該当排水口の実測排水量を記入してください。 なお、④は②の平均排水量の内数であり、②から実測平均特定排水量（稼働ベース）を引いた値としてください。
③	最大	
④	平均希釈水量	
実測平均水質 (mg/ℓ)		
⑤	COD	} 該当排水の実測平均水質を記入してください。 ※COD及び窒素は 小数第1位まで 、リンは 小数第2位まで記入 し、実測値のない項目は空欄のままにしてください。 ※排水基準が適用されている項目は必ず測定して記入してください。
⑥	BOD	
⑦	T-N（全窒素）	
⑧	T-P（全リン）	
⑨	希釈水のCOD水質	⑤に対応する水の平均COD水質を 小数第1位まで 記入してください。実測値のない場合は次式により算出し、記入してください。 ⑨＝（②×⑤－特定排水の負荷量(kg/日)×1000）÷④
⑩	希釈水の窒素水質	⑦に対応する水の平均T-N水質を 小数第1位まで 記入してください。実測値のない場合は次式により算出し、記入してください。 ⑩＝（②×⑦－特定排水の負荷量(kg/日)×1000）÷④
⑪	希釈水のリン水質	⑧に対応する水の平均T-P水質を 小数第2位まで 記入してください。実測値のない場合は次式により算出し、記入してください。 ⑪＝（②×⑧－特定排水の負荷量(kg/日)×1000）÷④

保健所番号

コード	保健所名	管轄市町
01	柳 井（旧大島支所）	現周防大島町
02	岩 国	現岩国市（03を除く）
03	岩 国（旧玖珂支所）	旧玖珂町、旧周東町
04	柳 井	01を除く
05	周 南	現周南市、下松市、光市
06	山 口（旧防府）	防府市
07	山 口	現山口市（15を除く）
08	宇 部	旧宇部市、旧小野田市
09	宇 部（旧厚狭支所）	旧山陽町、旧楠町
10	宇 部（旧美祢支所）	現美祢市
11	下 関市 （旧豊田支所（豊浦））	旧豊田町
12	下 関市 （旧豊浦）	旧豊浦町
13	長 門	現長門市
14	萩	現萩市、阿武町
15	阿 東	旧阿東町
16	下 関	旧下関市